

## 部品表

品名	数量	
振れ止め金具	1	
ターンバックル	3	
アイナット	3	
おねじアンカー(M10)	3	
ワイヤークリップ	12	
ワイヤーロープ (φ3×4M)	3	

## 袋詰部品表

品名	数量	
留めネジ	3	
六角レンチ	1	



下記の製品を使用する場合、  
必ずCHP-304を取り付けてください。

CH-83B、CH-83W、  
CH-1700B、CH-1700W、  
CH-2000B、CH-2000W、  
CH-2300B、CH-2300W、  
CHP-B83T、CHP-W83T、  
CHP-B110M、CHP-W110M、  
CHP-B180M、CHP-W180M

## マークの見方

必ず守って組み立ててください。

設置工事は必ず専門業者が行って下さい。

すでに天井金具にテレビが設置されている場合は、テレビを取り外してから振れ止め金具を取付けて下さい。

## 組み立てを始める前に

- 裏面の安全上の注意を必ずお読み下さい。
  - 組み立て作業をする場所は、カーペットの上や、毛布などを敷いて床や製品を傷つけないように注意してください。
  - 組み立てる前に必ず、部品表と組み立て完成図を確認してください。
  - 組み立て、テレビの設置は必ず2人以上で行って下さい。
- ※イラストは見やすくするために誇張、省略、補助線の追加をしており、実物とは多少異なります。

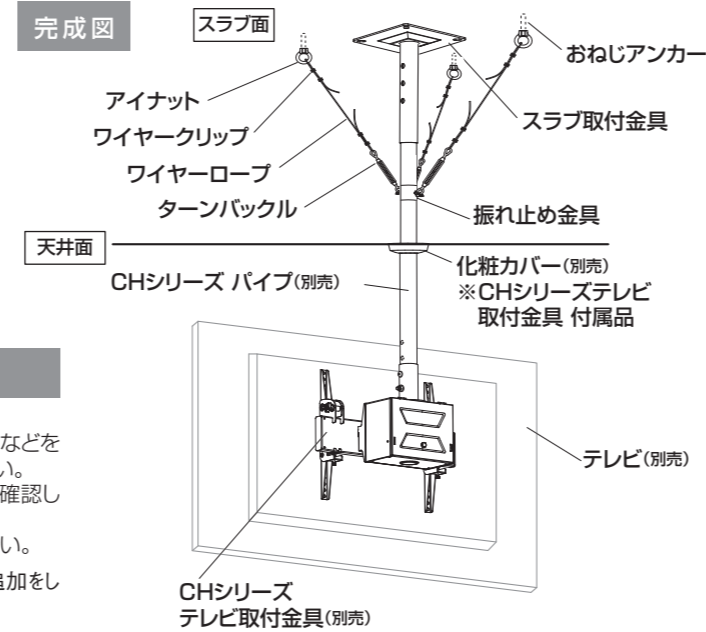
## おねじアンカー/振れ止め金具配置図

おねじアンカーは右図のように、**A**・**B**の距離が2:1~2:2の比率になるよう配置して下さい。

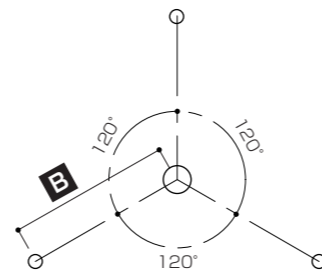
**A** パイプに取り付けた振れ止め金具からスラブ取付金具までの長さ

**B** スラブ取付金具の中心からおねじアンカーまでの長さ

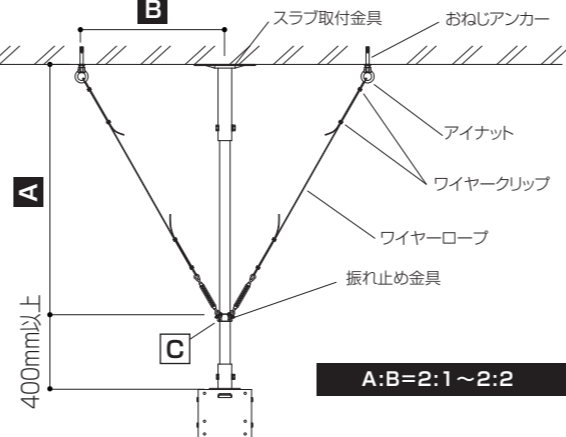
## 完成図



## 上面図



## 正面図

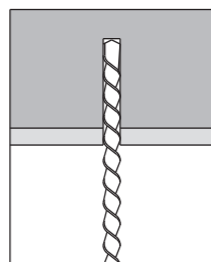


## 1 おねじアンカーの取付

配置図を参考に、おねじアンカーとアイナットを天井に取り付けます。(3箇所)

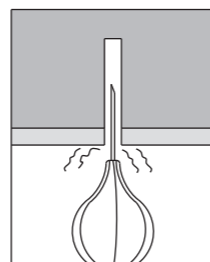


デッキプレートに取り付ける場合は凸面に取付けて下さい

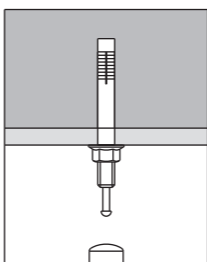


① 所定の径深さに穿孔します。

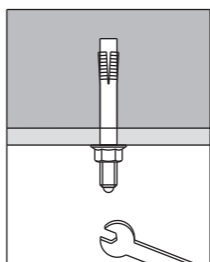
孔の直径:10.5mm  
孔の深さ:60mm



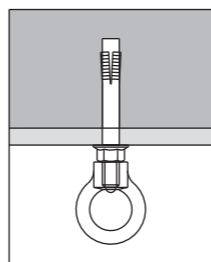
② ダストポンプ、エアポンプ等で孔内を清掃します。



③ ねじ山部分が約15mmナットから出るようにアンカーを挿入し、芯棒をハンマーで打ち込みます。



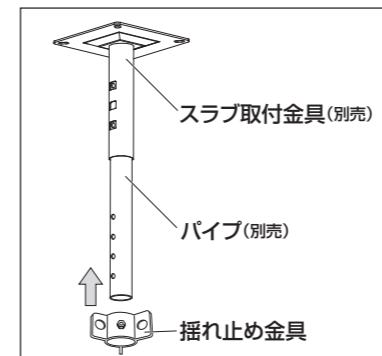
④ ナットをスパナ等で締め付けます。



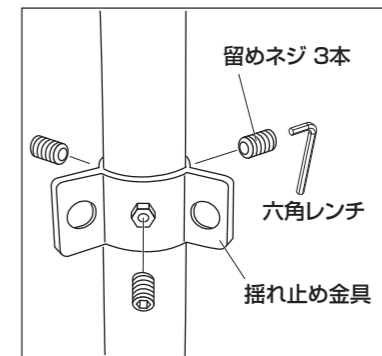
⑤ アイナットを取り付けます。

## 2 振れ止め金具の取付

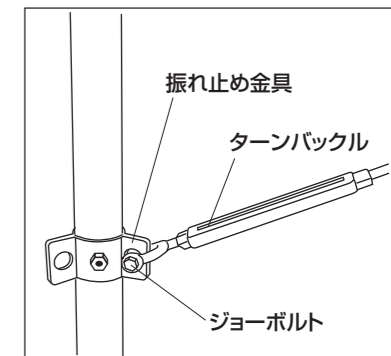
配置図を参考に、振れ止め金具をパイプの□の位置に取り付けます。



① スラブに固定した、パイプに揺れ止め金具を通します。



② 振れ止め金具をパイプの□の位置に固定します。

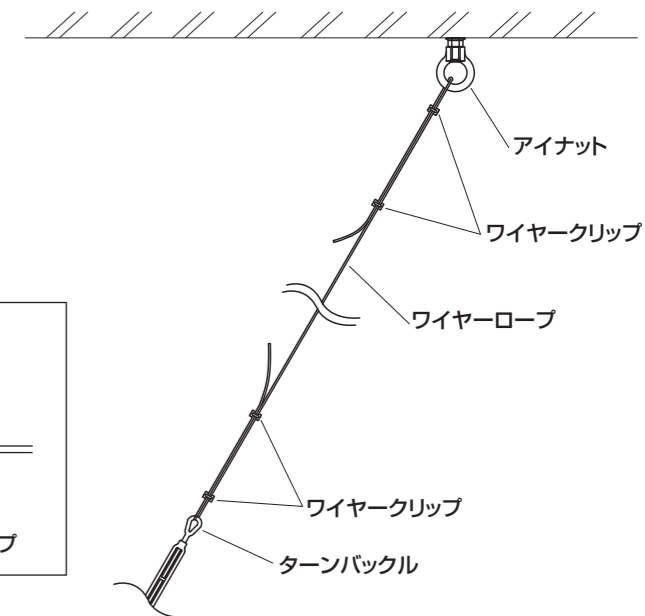
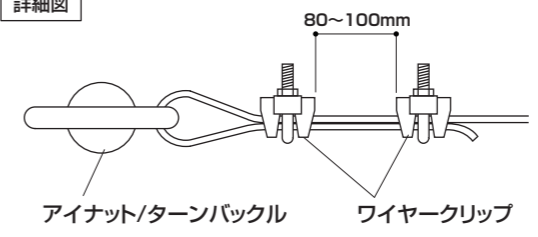


③ ターンバックルのジョーボルトを振れ止め金具に取り付けます。

## 3 ワイヤーロープの取付

右図、下図をよくご覧になりアイナットとターンバックルにワイヤーロープを通し、ワイヤークリップ2個でしっかりと固定します。

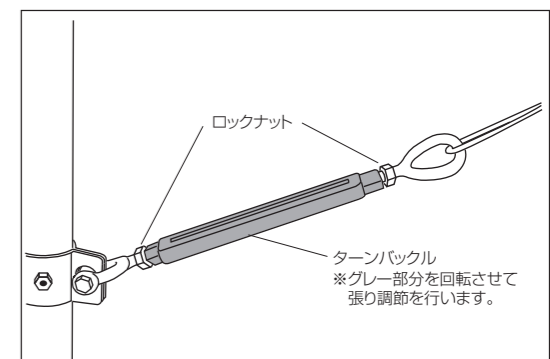
## 詳細図



## 4 ワイヤーロープの張り調整

ワイヤーロープをターンバックルで締めて3箇所とも均等な張り調整を行って下さい。

最後に3箇所ターンバックルのロックナット2個を強く締め付けて回転を固定して下さい。



## 5 テレビの取付

天井金具の取扱説明書の手順に従い、テレビを取り付けて下さい。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

●火災、破損、人身傷害の危険を防止するために、必ず以下のことをお守りください。

**警告** 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに  
「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容

**注意** 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに  
「傷害を負う可能性または物理的損害のみが発生する可能性が想定される」内容



**警告**

●製品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。  
変形や破損、落下などを引き起こす原因になります。

●工事専門業者以外は取り付け工事及び接続機器の増設や取り外しを行わないでください。  
取り付けの不備により、落下してけがの原因になります。

●建築基準法で規定しているコンクリートの強度基準を満たしているスラブ、天井面へ取り付けてください。  
製品が落下して破損およびけがの原因となります。



**注意**

— 設置する際の注意 —

●常時振動がおこる場合への取り付けはおやめください。  
ネジ類等が緩む原因となり、製品の性能が発揮できない恐れがあります。

●取り付けを行うパイプは必ず当社製品を使用してください。  
当社製品以外のパイプを使用すると、製品の性能を発揮できない恐れがあります。



**注意**

— 使用する際の注意 —

●乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。  
けがや故障・破損の原因になります。

●使用中にジョイント部品やネジのゆるみによるがたつきが生じた場合は、締め直してください。  
締め直してもがたつきが直らない場合は、使用を中止してください。がたつきがあるまま使用すると、変形や落下などの原因になります。

●可動部のすきまに手や指などをいれないでください。  
けがをする恐れがあります。

●取り付け不備、取り扱い不備、または天災による事故損傷については、当社は責任を負いません。

●この製品を第三者に譲渡する場合は、この説明書も共に譲渡し、よく読んでから  
使用するようご注意ください。

●表面もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。

発売元  **ハカミ工業株式会社**

本 社	〒529-0498 滋賀県長浜市木之本町黒田313-2	TEL. 0749-82-4334(代)
東 京 支 店	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-11-12	TEL. 03-3664-2484(代)
大 阪 支 店	〒550-0011 大阪市西区阿波座2-4-17	TEL. 06-6535-3450(代)
仙 台 営 業 所	〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-4-30 ビジネスセンタービル	TEL. 022-262-8939(代)
名古屋営業所	〒460-0022 名古屋市中区金山1-4-4 タツミビル	TEL. 052-339-2291(代)
福 岡 営 業 所	〒812-0024 福岡市博多区綱場町5-28 さかえビル	TEL. 092-281-7838(代)

MADE IN JAPAN

振れ止め金具

お願い ※改良のため、仕様及び外観は予告無く変更することがあります。ご了承ください。  
※運送破損、部品欠品、製造不良などの事故等が発生した場合、外箱に記載されています型番とロットナンバーをお手元にお控え頂きご連絡くださいますようお願いいたします。